

中 産 第594号  
平成20年10月27日

国土交通省道路局長 様

中山町長 大津 保信



今後の道路行政についての意見・提案について(回答)

平成20年9月19日付け、国道企第37号で依頼のありましたこのことについて別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

山形県中山町

- ① 都市計画決定された路線であっても、その後事業進展が見られない路線があり、都市計画決定にあたっては事業予定期間を公表するような措置を講ずるべきと考える。都市計画決定路線については、早期に事業化をお願いしたい。
- ② 県・国においては山形市等の中心都市と他県を結ぶ道路について、四季を通して安全確実な道路整備をお願いしたい。山形県へ企業進出を計画するような企業等においては、隣県（宮城県、福島県、新潟県等）や関東圏などから冬期間や災害発生時にも物流が確保されるかを進出判断基準としている。

②-1 地域の現状と抱える課題

○ 現状

- ① 山形県内陸地方においては、他県や港湾からの交通体系は不十分である。特に冬期間の道路確保に不安がある。
- ② 中山町を通過する国道2路線のうち、国道 112 号は朝夕の通勤退社時間帯における渋滞が問題になっている。国道458号は全線において幅員が狭小であるうえに集落を縫うように走っている。
- ③ 町管理の橋梁については、年数を経過しているものが数多くある。
- ④ 住宅地内など、住民生活に密着した道路についてはまだまだ未整備の路線が多くある。

○ 課題

- ① 地域の発展を担う経済活動や観光事業の活性化を図るには、道路を中心とした交通体系の整備は不可欠である。特に進出企業側では四季を通じた安定的な道路交通網の確保がなされるかを最重要視する傾向にあり、進出の判断材料の重要ポイントとしている現状下において、山形県としても整備水準の達成が課題である。
- ② 当町を通過する国道112号は、県都山形市と西村山経済圏及び庄内地方を結ぶ自動車交通の大動脈であるが、中山町と山形市間は幅員が狭く、住宅地の中を通過していることから、慢性的な交通渋滞と交通事故が頻発していることから、バイパス事業として、都市計画道路榎沢・山辺・中山線の早期整備が課題である。
- ③ 当町を通過する国道458号は、県都山形市と西村山経済圏とを結ぶとともに、国道112号を補完するきわめて重要な地域道路である。しかしながら集落の中を縫うように走っており、幅員が狭小であることから大型車の通行や車同士のすれ違いも困難であり、小中学生の通行にも危険が付きまとっている。このようなことから、バイパス事業として、都市計画道路山辺・中山線の早期整備が課題である。
- ④ 橋梁の改修については多大な事業費が予想されるが、当町の財政事情は厳しいことから、その財源確保が課題となっている。
- ⑤ 町道などの生活密着道路については、計画的に整備する必要がある路線が多くあるが、当町の財政事情は厳しいことから、その財源確保が課題となっている。

②-2 地域の目指すべき将来像

- ① 山形の主要都市間の交通及び県外からの交通アクセスについて、気象条件や災害などに左右されないように、複数ルートを整備を目指す。
- ② 少子高齢化社会を迎えている中において、人口集積が進んでいる山形広域都市圏は、将来とも地域の拠点として産業活動等が活発に展開される地域であると予想される。このような地域の幹線道路は、新たなルートでの整備や、車線の増加と連続立体化などの整備を進め、予想できる通過時間と時間的距離の短縮を図ることができる整備を目指す。
- ③ 町道などの生活道路については計画的な整備を図るとともに、気象災害や地震災害などとともに冬期間の除排雪作業にも適切に対応できる整備を目指す。

今後の道路行政についての意見・提案

④③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

山形県中山町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市交通の快適性、利便性の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道112号(山形市～中山町間)の整備(都市計画道路榊沢山辺中山線の整備、4車線化)</li> <li>・国道458号(中山町～山辺町間)の整備(都市計画道路山辺中山線(国道458号バイパス)の整備)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国道112号(寒河江市～中山町間)は4車線化されているが、山形市～中山町間は2車線であるため慢性的な交通渋滞が発生しており、通過時間に多くを費やしている。また幅員が狭いことから通過車両の安全走行が阻害されているほか沿線住民が常に危険にさらされている。この区間の整備により通行の快適性や利便性が向上するほか、経済活動や交流の拡大が期待される。</li> <li>・ 国道458号は山形広域圏と西村山広域圏との交流拡大を図る上において重要な路線である。しかしながら、中山町から山辺町間については、幅員が狭小であることから大型車の通行や車同士のすれ違いも困難であり、小中学生の通行にも危険が付きまとっている。この区間が整備されることにより通行の快適性や利便性が向上するほか、経済活動や交流の拡大が期待される。</li> </ul>	